

2022年2月14日

株式会社ホンダカーズ東海
株式会社ホンダ四輪販売丸順

高校生が考える 未来の自動車ディーラー × SDGs 環境負荷ゼロ と 交通事故死者ゼロ に向けて提案 ～ 岐阜県立大垣商業高等学校 ～

株式会社ホンダカーズ東海（本社：愛知県名古屋市、社長：高橋一穂、以下「ホンダカーズ東海」）は、株式会社ホンダ四輪販売丸順（本社：岐阜県大垣市、社長：今川喜章、以下「ホンダカーズ大垣」）と、岐阜県立大垣商業高等学校 総合ビジネス科ビジネス情報類型 3年生の2クラス（79名）の学生に向け、産学連携特別授業を開催しました。

産学連携特別授業の期間は、2021年10月から2022年1月までの約4ヵ月間で、メインテーマは「高校生が考える 未来の自動車ディーラー × SDGs」。

2つの課題「環境負荷ゼロに向けた取り組み」と、「交通事故死者ゼロに向けた取り組み」の中から1つを選び、高校生の視点で「未来の自動車ディーラー」が取り組むべき施策を、グループごとに立案・発表するというものでした。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、発表会の開催は見送り、資料作成で締めくくりました。



岐阜新聞に掲載

2021年10月24日 22面

<本リリースに関連する取り組みが貢献するSDGs>



< 本リリースに関するお問い合わせ先 > 株式会社ホンダカーズ東海 経営企画室 水口
TEL 052-837-3004